

大阪市立
西淀川
特別支援学校

タイトル(テーマ)
「今から、「あ~~~~~！」の会を始めます！」

西淀川 No 7 号

平成
27年 3月 31日

対象の児童生徒
中学 部 発声グループ




困り感
口・首回り等の緊張、マヒなどから、発音発声の不明瞭な子どもたちへの発音練習のモチベーションをあげるには？



取り組みの内容・授業の様子等

【使用アプリ、機器等】:「Talking Tom 2」、プロジェクター

【内容・授業の様子】:「Talking Tom 2」は音声、話しかけ言葉を猫のキャラクターが聞き取り、マネをして話す。声を出す練習、発語の明瞭度を増す練習などに取り組んでいるグループで使用した。呼吸をコントロールする練習時にシャボン玉、紙風船などの教材と共に使用。話した内容、声を出した音声をそのまま猫が復唱するのを楽しみにして猫に話しかけることができた。



あ~~~!

あ~~~!

成果と今後の課題

【成果】集中力も高く意欲的に授業に臨んだ。アプリケーションに音声録音・再生機能が内蔵されているので話すことへの興味を抱くことができる。学習後すぐに家庭で同じアプリをダウンロードする生徒も見られた。

【課題】発音不明瞭なことばをそのままコミュニケーションに使えるようなアプリはないだろうか。